

2026年度 寄附金募集趣意書

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、誠に有難く、厚く御礼申し上げます。

お蔭様にて、当校は本年4月創立72周年を迎え、卒業生は28,120名となりました。この間、幾多の困難がありましたが、皆様のご支援により、学校施設設備・学科の拡充、学生定員増等を実施し、教職員一丸となって教育環境の充実に邁進して参りました。しかしながら、18歳人口減少、大学進学率向上等、当校を取巻く環境が誠に厳しいことは、ご承知のとおりであります。

一方、トヨタ各販売店様をはじめ、自動車整備業界からは、日進月歩の自動車技術の革新に対応した整備技術を有するだけでなく、車と社会との融合(スマート社会)に対応する電気、通信、エネルギー、環境に関する知識、加えて優れたコミュニケーション能力を有する自動車整備技術者の養成の要望を多数頂いております。

従いまして、当校といたしましては、こうした要望にお応えして、今後、教育内容の向上、並びに社会が求める人材をより多く育成できるよう更なる努力を傾注したいと計画しております。

これらを実現するため、まずは、経済的に修学が困難な学生を支援する当校独自の奨学金制度の拡充、経済面での不安や負担を軽減し、勉学に専念できる環境を整えて参ります。加えて、教育研究用の施設、設備、教材及びコロナ禍でも対応できる教育通信設備等の更新・拡充により、学生一人ひとりが基礎的な分野からスマートモビリティ分野に至る先進技術をより学びやすい環境を整備することで学生たちの夢や可能性を広げ、社会に貢献できる人材の育成を更に強化して参ります。

つきましては、是非とも以上の趣旨をご理解・ご賛同頂き、皆様からのご支援・ご協力を賜りたく、衷心よりお願い申し上げます。

末筆になりましたが、皆様のご健勝とご自愛をお祈り申し上げます。

謹白

2026年4月吉日

学 校 法 人 ト ヨ タ 整 備 学 園
専門学校トヨタ東京自動車大学校
理事・校長 若林 良弘